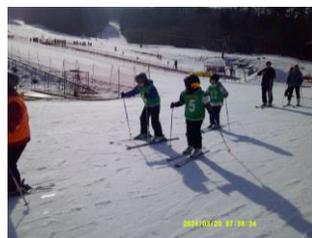


意欲的だった子どもたちの姿から感じたこと ～交流スキー教室から～

1月24日に行った吉田小学校との交流スキー教室では、「もっと滑りたくなった!」、「こんなにうまくなれるなんて自分でもびっくり!」や「またスキーがしたい!」など、両校の子どもたちから前向きな発言が連発しました。それだけ子どもたちにとって楽しく充実していて、教職員も手ごたえを感じられた素晴らしい教育活動だったと考えています。

両校の子どもたちにとって価値ある活動にできたのはどんなことが関係しているのか、当日の様子を振り返りながら3点考えてみました。



(1)機会があること(両校ともこの活動を大切に考え連携していること)

県内や市内でスキー教室を実施している学校は多くはありません。昨今の学校の多忙化やいつもとは異なる環境の中で様々な子どもに対応しなければならないこと等から、学校でのスキー教室のハードルはますます高くなっているからです。そのような中、吉田小・田井小両校では、地域の特色ある活動の1つとして、このスキー教室を大切にしてきました。令和4年度からは交流スキー教室とし、さらに発展させてきたことも大きな特長です。

(2)実態に応じたクラス分け(クラスごとの適切な到達目標設定)

意欲的に取り組めた理由の2つ目は、子どもの実態に応じた6つに分けたクラス編成だと考えています。このことは、昨年度の様子から両校で相談し準備してきました。

また、今年度から「各クラスの到達目標」(～までを目指して指導すること)を設定したことは、とても効果が大きかったと思います。しかも、午前の目標、午後の目標を細かく設定したことにより、子どもたちが目指すゴールが明確になりました。それに基づいて指導できたことは吉田小・田井小の教職員の素晴らしい教育力だと言えます!!

(3)充実した指導体制

これまでに書いてきたことは、教職員だけでは到底実現することはできません。

当日は、長年教えていただいている地元講師の方をはじめ、6名もの外部講師の皆様に来ていただきました。そのクラスの目標と目の前の子どもたちの様子を見て、的確にアドバイスしたり、実演したり、励ましたりと懇切丁寧に指導していただきました。

また、教室に先立って、田井小教職員向けに事前研修をしていただいたことは、当日の活動にとっても活かすことができました。コースを知り、自分の力量を高めるとともに、指導のポイントを事前に把握できたことにより、当日の子どもたちの指導や支援に大いに役立ちました。

ありがとうございました!



「自然」の中で、「仲間」と一緒に「挑戦」できることって、いくつになっても素晴らしいことなんじゃないかなと、交流スキー教室の子どもや大人の姿を通して感じました。

今年度も保護者の皆様にご協力いただき、学校評価を行いました。自己評価（保護者・児童・教職員のアンケート結果をまとめたもの）の結果は以下の通りです。成果と課題を考察し、出てきた改善策（案）を第2回吉田CS学校運営協議会にて報告いたします。この会でいただいた意見も併せ、次年度の教育活動改善に活かし、より良い学校経営につなげていきたいと考えています。

【I】「田井っ子づくり」

全体的に良い評価となっています。

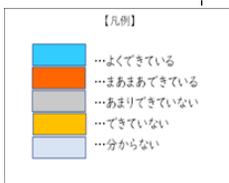
項目②の分かる授業づくりは、本校で推進している「個に応じた指導」が着実に成果を見せ、高評価につながっていると思います。

また、④の「家庭学習習慣の形成」については、タブレットPCを上手く活用した取組も成果の要因だと考えます。

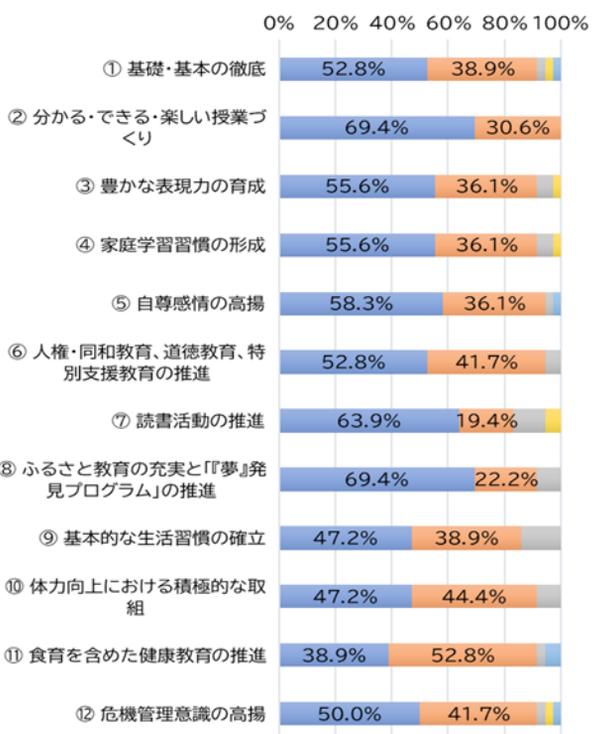
⑧の「ふるさと教育の推進」については、地域コーディネーターを軸にして、地域の皆様のご理解・ご協力に支えられながら取り組み続けたことが高く評価されています。そして、

⑩の「体力向上における積極的な取組」についても肯定的評価が大きく増えています。のびのびタイムのランニングや田井っ子体操などを、児童が伸びを感じられる工夫をしながら、年間通して取り組んできた成果であると考えます。

(%表示が肯定的評価の部分です。)



田井っ子づくり



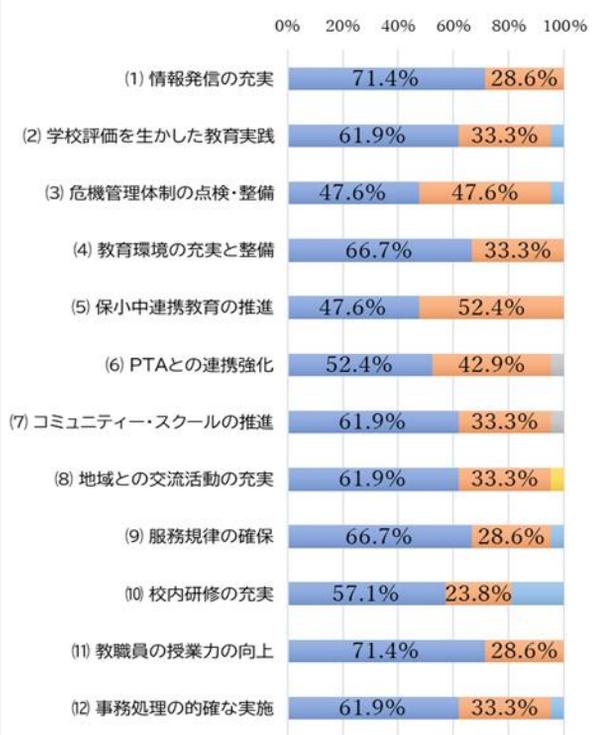
【II】「信頼される学校づくり」

総じて、良い評価となりました。

その中でも、「教育環境の充実と整備」については、PTAや地区振興協議会と密に連携を取りながら、開校150周年記念学習発表会や夏のプール開放等を実施できたことが大きく評価されていると考えます。

田井地区の皆さんからの多大な協力に感謝し、その成果を子供たちのために生かすことができるよう、今後も教育実践の工夫・改善に、取り組んでいきたいと思ひます。

信頼される学校づくり



令和7年度 改善策（案）のポイント

○授業改善：チャレンジタイムで行う漢字・計算などの反復練習を、より1人1人の学習者（子ども）の実態に即したのものになるよう改善し、基礎学力の向上を図る。

○ふるさと教育：これまで大切にしてきた田井地区の「ひと・もの・こと」をいかした体験的な学習を、授業や行事にバランスよく位置付けながら、より子どもたちの「生きる力」を引き出せる持続可能な形に整えていく。

○基本的な生活習慣：今後も継続して個に応じた支援（個人面談）を計画的に行い、保護者と連携して基本的な生活習慣の確立を図る。栄養教諭と連携し、食の学習も積極的に行う。

子どもたちの活動から

1・2年研究授業～校内研究～

1月20日に低学年の算数の研究授業・協議を行いました。今年度も全学級で研究授業をし、全教員が授業を見て協議を行うことで、授業改善と教師力を高めることにチャレンジし続けてきました。

田井小では、1人ひとりを大切にしたい学び（個別最適な学び）と友達と一緒に高め合う学び（協働的な学び）について研究を進めています。今年指導していただいた講師の方によると、**田井小の研究は県内では最先端で、何と島根県の優れた事例として全国指導主事研修会でも紹介していただいた**そうです。

田井の子どもたちの活躍を支える、教職員のたゆまぬ努力と挑戦を続けています。



6年生を送る会が始動



2月28日の「6年生を送る会」に向け、5年生をリーダーに、まずは3・4年生がチームに分かれて計画を練り、続いて1・2年生にも活動を広げて準備を進めています。

ただ1人の5年生が下級生に的確に指示を出したり、下級生からの相談に温かく助言したりする姿がとても素晴らしいです。

リーダーシップとフォロワーシップを大切に、これからも計画を進めてほしいなどと応援しているところです。

一日入学と交流会

2月6日には1日入学を行い3人の年長児さんご家族の方をお招きしました。普段からなかよく交流しているので、1・2年生も年長児さんも待ちきれない様子で、とても可愛らしかったです。

1・2年生は会の進行、学校紹介、交流おもち作りなど、積極的に取り組んでいました。年長児さんも挙手して質問をしたり、楽しく活動に参加してくれて、よかったなあと思いました。ご入学をみんなでお待ちしています！



祝!速報 「島根県学校図書館奨励賞」優良賞に!

今年度の田井小学校の学校図書館に関する諸活動が優良賞に入りました。

- ・学校図書館の大幅リニューアル
- ・朝の読書活動や地域の方による読み聞かせ
- ・児童会主催の企画や親子読書等の取組

などの活動が大変高い評価を受けました。

全校ダンス

今年も講師の方に来ていただき、全校でダンスの学習をしました。子どもたちが覚えやすく、かっこいい振り付けを教えてもらいました。はじめは難しくても、説明を聞いたり、講師の方や友達のダンスを見ているうちに、楽しく覚えられます。



5月の運動会で発表予定です。
 まだまだ時間はたっぷりあるので（大丈夫）、いっぱい練習しましょうね～！！

たたら学習：小刀の成形、焼入れ体験



1～2月に「たたら学習」の一環で、鋼の板を小刀の形に加工し、焼入れ体験をしました。使用した鋼の板は、子どもたちが作った木炭、集めた砂鉄を使って「小だたら操業」でできた鋼を精錬されたオリジナルのものです。

この鋼だけでもものすごく価値ある物なのですが、この学習ではさらに小刀にさせていただけるという、「日本でも唯一」といっても過言ではないプレミアム体験を提供していただいています。

いよいよ完成が近づいてきました！！

ご寄贈お礼

○洋菓子

泊まれるレストランtsukaru様
 児童に美味しいシフォンケーキをいただき、ありがとうございました。

入賞おめでとう

○島根県版画展

優秀賞	2年	さん
	3年	さん
	4年	さん
優良賞	1年	さん
	1年	さん
	1年	さん
	2年	さん
	3年	さん
	3年	さん
佳作	3年	さん
	4年	さん

○雲南市小学生書き初め展

銀賞	3年	
	5年	さん
銅賞	4年	さん
	6年	さん
	6年	さん

今後の主な行事予定(～3/25)

《2月》

- 21日 吉田地区特別支援学級交流会
 家庭学習パワーアップ週間(～2/27)
 漢字名人週間(～3/7)
- 27日 学校支援(卒業飾り作り)
- 28日 6年生を送る会

《3月》

- 3日 ひまわり・たんぼぼ学級遠足
- 4日 学校支援(ミニかご作り)
- 5日 PTA全体会
- 6日 スクールカウンセラー来校日
- 10日 曾木探検 1・2年
- 17日 卒業式リハーサル
 学校支援(卒業式準備)
- 18日 卒業式
- 24日 修了式、離任式

田井小学校ホームページ



田井小学校